平成 25 年 8 月 19 日

各　　位

上場会社名　KYCOM ﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ株式会社
（ｺｰﾄﾞ番号：9685）
本社所在地　福井県福井市月見五丁目 4 番 4 号
代表者　　代表取締役社長　　小林　勇雄
問合せ先　　管理部長　　福岡　誠
電話番号　　0776-34-3512（代表）
（URL http://www.kyd.co.jp）

（訂正）「平成 24 年 3 月期第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正について

当社は、平成 25 年 8 月 1 日に開示いたしました「第 46 期有価証券報告書等の提出及び過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出に関するお知らせ」及び平成 25 年 8 月 7 日に開示いたしました「有価証券報告書及び過年度の訂正報告書等の訂正、ならびに平成 25 年 3 月期決算短信及び過年度の訂正決算短信等の開示に関するお知らせ」等でお知らせしましたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成 24 年 2 月 10 日付「平成 24 年 3 月期第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の訂正作業が完了しましたので訂正内容についてお知らせいたします。

訂正箇所が多数に上るため、訂正後の全文のみを添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。

以　上

平成24年3月期　第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場会社名　ＫＹＣＯＭホールディングス株式会社　　上場取引所　大
コード番号　9685　　ＵＲＬ　http://www.kyd.co.jp
代表者　(役職名)　代表取締役社長　　(氏名)　小林　勇雄
問合せ先責任者　(役職名)　管理部長　　(氏名)　福岡　誠　　(TEL)(0776)34-3512
四半期報告書提出予定日　平成24年2月10日　　配当支払開始予定日　-
四半期決算補足説明資料作成の有無　無
四半期決算説明会開催の有無　無

（百万円未満切捨て）

１．平成24年3月期第3四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	2304	2.1	64	-	75	-	37	-
23年3月期第3四半期	2256	△1.9	△92	-	△41	-	△85	-

（注）包括利益　24年3月期第3四半期　7百万円（-%）　23年3月期第3四半期　△27百万円（-%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
24年3月期第3四半期	7.33	-
23年3月期第3四半期	△16.79	-

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	
24年3月期第3四半期	2933	1192	40.4	232.97
23年3月期	3026	1184	38.9	231.69

（参考）自己資本　24年3月期第3四半期　1,183百万円　23年3月期　1,177百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
23年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
24年3月期	-	0.00			
24年3月期(予想)		-	-	-	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　無

3.平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	3450	-	110	-	120	-	20	-	3.94

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　有

4.その他

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） **無**
新規　　社　（社名）　　、除外　　社　（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　有

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①	会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	無
②	①以外の会計方針の変更	無
③	会計上の見積りの変更	無
④	修正再表示	無

（4）発行済株式数（普通株式）

①	期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	5,115,492株	23年3月期	5,115,492株
②	期末自己株式数	24年3月期3Q	33,560株	23年3月期	33,560株
③	期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	5,081,932株	23年3月期3Q	5,083,028株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了しています。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
本資料に記載されている業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次
省略しております。

１.当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、３月に発生した東日本大震災からの復旧とともに緩やかな景気回復の兆しが見受けられるものの、円高の長期化及び株安、欧州の債務問題など依然として先行き不透明な状況で推移しました。

情報サービス業界においては、企業のＩＴ投資に対する抑制傾向は続いており、厳しい経営環境で推移しましたが、一部で持ち直しの傾向が見られ受注環境は、今後徐々に改善されるものと想定されます。

このような状況下で当社グループは、事業の柱であるソフトウェア開発やコンピュータ関連サービス事業を中心に、引き続きグループ企業間のきめの細かい連携と提案営業の強化に取り組み、既存顧客の深耕や新規顧客の獲得に努めてまいりました。

その結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は、ソフトウェア開発(関連業務含む)とコンピュータ関連サービス事業で１０%以上の伸び率となり、売上高２３億４百万円と前年同期（２２億５６百万円）に比べ増収となりました。なお、前期の売上高には海外子会社の精算に伴い不動産が売却されたことにより、売上高１億２４百万円（売上原価１億２２百万円）が含まれております。（下記の部門別売上高の区分の「その他」に含む）

営業利益および経常利益は、増収による増益効果とＳＥ稼働率の改善などにより営業利益６４百万円（前年同期は、営業損失９２百万円）と経常利益７５百万円（前年同期は、経常損失４１百万円）と増益となりました。

また、四半期純利益につきましては、四半期純利益が３７百万円（前年同期は、四半期純損失８５百万円）となりました。

また、部門別の売上高は次のとおりであります。

部門（業務内容）の名称	前第３四半期連結累計期間 平成22年４月　１日から 平成22年12月31日まで		当第３四半期連結累計期間 平成23年４月　１日から 平成23年12月31日まで		対前年同期増減率
	金額（千円）	構成比	金額（千円）	構成比	
ｿﾌﾄｳｪｱ開発及び関連業務	1,228,031	54.4 %	1,385,574	60.1 %	12.8 %
ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ関連ｻｰﾋﾞｽ	747,012	33.1 %	828,645	36.0 %	10.9 %
ﾃﾞｰﾀｴﾝﾄﾘｰ	141,940	6.3 %	68,868	3.0 %	△51.5 %
その他	139,625	6.2 %	21,739	0.9 %	△84.4 %
合　計	2,256,610	100.0 %	2,304,827	100.0 %	2.1 %

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債および純資産の状況

（資産の変動について）

当第３四半期連結会計期間末の総資産は２９億３３百万円となり、前連結会計期間末に比べ９２百万円の減少となりました。流動資産は１１億８９百万円となり、１億円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金が６５百万円と仕掛品（たな卸資産）が７２百万円増加いたしましたが、受取手形及び売掛金が１億２２百万円と有価証券が１億１８百万円減少したことによるものであります。

固定資産は１７億４４百万円となり、８百万円増加いたしました。有形固定資産は１２億８０百万円となり、２０百万円減少いたしました。無形固定資産は８０百万円となり、２４百万円減少いたしました。投資その他の資産は３億８３百万円となり、５３百万円増加いたしました。主な要因は、投資有価証券が３６百万円増加と繰延税金資産が２０百万円増加したことによるものであります。

（負債の変動について）

当第３四半期連結会計期間末の負債は１７億４１百万円となり、前連結会計年度末に比べ９９百万円の減少となりました。流動負債は８億５０百万円となり、１億３２百万円減少いたしました。主な要因は、未払金が１億２２百万円減少したことによるものであります。

固定負債は８億９１百万円となり、３２百万円増加いたしました。

（純資産について）

当第３四半期連結会計期間末の純資産は１１億９２百万円となり、前連結会計年度末に比べ７百万円の増加となりました。主な要因は、当四半期純利益３７百万円の計上とその他有価証券評価差額金の減少３０百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計期間末の３８．９％から４０．４％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期連結業績予想につきましては、法人税法改正等に伴う繰延税金資産の取崩しにより当期の税金費用が増加することを踏まえ、平成２３年１１月７日付けの平成２４年３月期（連結）業績予想の数値を修正しております。

本日（平成２４年２月１０日）公表の「平成２４年３月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧下さい。

連結業績予想

（修正前　：　平成 24 年 3 月期通期（連結）業績予想）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通　期	3,450	7.4	110	―	120	―	70	―	13　77

（修正後（平成２４年２月１０日公表））

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通　期	3,450	7.4	110	―	120	―	20	―	3　94

上記に記載した業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（　税金費用の計算　）

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	478,985	544,161
受取手形及び売掛金	478,692	355,937
有価証券	118,150	－
商品	8,657	9,305
原材料	550	768
仕掛品	23,381	95,826
貯蔵品	266	157
短期貸付金	63,685	63,722
繰延税金資産	58,345	51,959
その他	59,982	68,364
貸倒引当金	△1,312	△1,053
流動資産合計	1,289,385	1,189,150
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	489,496	473,160
機械装置及び運搬具（純額）	1,647	1,501
工具、器具及び備品（純額）	40,512	36,352
土地	769,487	769,487
有形固定資産合計	1,301,144	1,280,502
無形固定資産	105,009	80,490
投資その他の資産		
投資有価証券	141,596	177,642
長期貸付金	95,601	94,792
繰延税金資産	7,411	27,564
固定化営業債権	34,195	34,195
その他	86,360	84,124
貸倒引当金	△34,672	△34,708
投資その他の資産合計	330,494	383,609
固定資産合計	1,736,648	1,744,602
繰延資産	254	237
資産合計	3,026,288	2,933,990

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,562	37,319
短期借入金	426,506	394,195
未払金	122,828	813
未払費用	232,094	249,707
未払法人税等	14,475	26,981
賞与引当金	51,359	26,373
その他	99,757	114,836
流動負債合計	982,582	850,228
固定負債		
長期借入金	721,723	755,900
長期未払金	8,113	7,961
繰延税金負債	－	－
退職給付引当金	126,789	125,068
その他	2,136	2,487
固定負債合計	858,762	891,417
負債合計	1,841,345	1,741,645
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,612,507	1,612,507
資本剰余金	48,480	48,480
利益剰余金	△493,109	△455,881
自己株式	△8,905	△8,905
株主資本合計	1,158,971	1,196,200
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,191	△9,402
為替換算調整勘定	△2,706	△2,864
その他の包括利益累計額合計	18,485	△12,266
少数株主持分	7,486	8,410
純資産合計	1,184,942	1,192,344
負債純資産合計	3,026,288	2,933,990

(2)【四半期連結損益及び包括利益計算書】
【第３四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	2,256,610	2,304,827
売上原価	1,981,474	1,875,213
売上総利益	275,135	429,614
販売費及び一般管理費	367,149	364,693
営業利益又は営業損失（△）	△92,014	64,920
営業外収益		
受取利息	259	151
受取配当金	1,737	3,249
賃貸料収入	13,190	13,229
その他	83,582	38,675
営業外収益合計	98,770	55,305
営業外費用		
支払利息	16,389	14,000
有価証券運用損	－	7,600
減価償却費	9,057	10,295
その他	22,831	12,670
営業外費用合計	48,279	44,566
経常利益又は経常損失（△）	△41,522	75,660
特別利益		
投資有価証券売却益	3,936	607
賞与引当金戻入額	6,154	－
未払社会保険料戻入	547	－
特別利益合計	10,638	607
特別損失		
子会社整理損	65,889	－
ゴルフ会員権評価損	900	－
固定資産除却損	26	58
特別損失合計	66,816	58
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△97,700	76,209
法人税、住民税及び事業税	△6,729	37,513
法人税等調整額	－	542
法人税等合計	△6,729	38,056
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△90,971	38,152
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△5,648	924
四半期純利益又は損失（△）	△85,322	37,228
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△5,648	924
少数株主損益調整前四半期純利益又は純損失（△）	△90,971	38,152
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,906	△30,594
為替換算調整勘定	65,700	△157
その他の包括利益合計	63,793	△30,751
四半期包括利益	△27,177	7,401
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△21,529	6,477
少数株主に係る四半期包括利益	△5,648	924

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

平成23年12月2日に、「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るため所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が公布され、平成24年4月1日以降に開始する事業年度より法人税率等が変更されることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用される法定実効税率は、一時差異に係る解消時期に応じて以下のとおりとなります。

平成24年3月31日まで	41.8%
平成24年4月1日から平成27年3月31日まで	39.2%
平成27年4月1日以降	36.8%

この税率等の変更により、繰延税金資産の純額が58百万円減少し、当第3四半期連結累計期間に費用計上された法人税等の金額が58百万円増加しています。

(5) セグメント情報等

当社の情報処理事業の売上高及び営業損益の全セグメントに占める割合がいずれも90%超であり概ね単一セグメントとなること、最高経営意思決定機関への報告も単一セグメントとしてなされていること等により開示を省略いたします。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。